

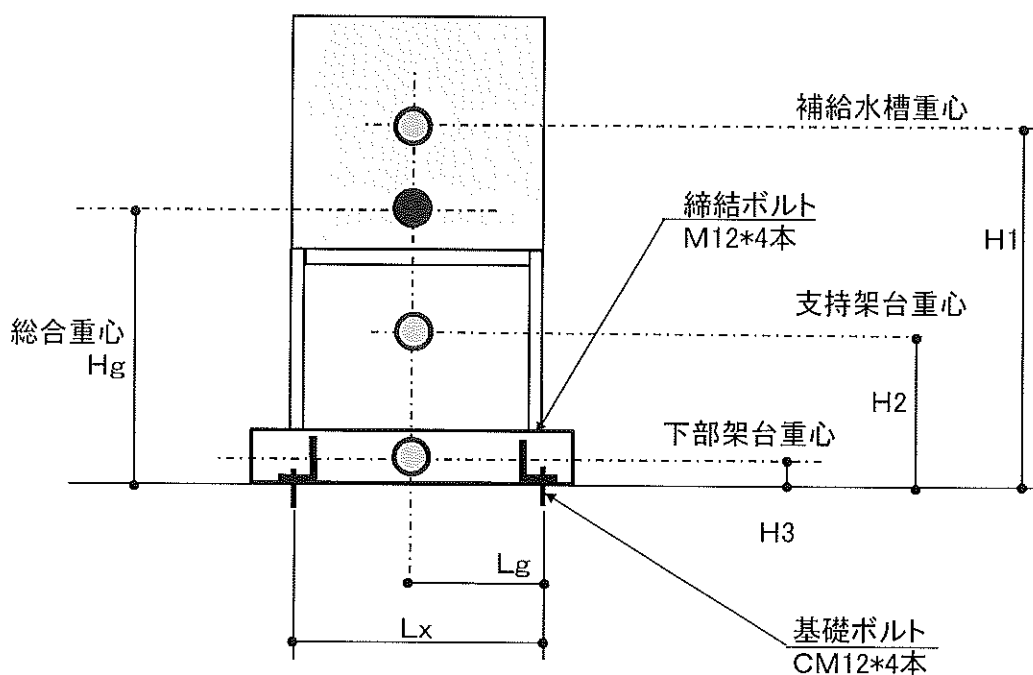
< 消火用補給水槽 耐震計算 >

消火用補給水槽支持架台の基礎ボルト、及び鋼材締結ボルトについての算定。

補給水槽本体、支持架台(L-6t*50*50)、及びベース架台(H-100*100*6/8)と

新設架台(別図参照:L-6t*50*50)が一体とし、以下検討しました。

<モデル図>



	補給水槽		支持架台部		下部架台部	
重量	W1(kg)	H1(cm)	W2(kg)	H2(cm)	W3(kg)	H3(cm)
重心位置	350	95	35	30	50	5

総重量	WT=	435	(kg)
総合重心	Hg=	79.4	(cm)

基礎ボルト間隔は、 $Lx=73.8(\text{cm})$ $Lg=36.9(\text{cm})$ とします。(図面参照)

計算結果より、接着系アンカー M12*4本にて安全です。

また、締結ボルト部に 引抜荷重 $Ft=323.8(\text{kg})$ が せん断力として働きますが、

M12の許容せん断力 $Fs=1050(\text{kg})$ より $Ft < Fs$ であり安全です。